



ひまわり

1888年

フィンセント・ヴァン・ゴッホ
SUMPO 美術館





自らが輝く

1924年

ワシリー・カンディンスキー
アーティゾン美術館





こちらの《ひまわり》は、1888年8月に描かれた1点目の「黄色い背景のひまわり」(ロンドン、ナショナル・ギャラリー蔵)をもとに、ゴッホが1888年11月下旬から12月上旬頃に描かれたと考えられています。基本的な色や構図はロンドンにある作品と同じですが、タッチや色調は異なっており、ゴッホが単なる複製としてではなく、考察を重ねながらこちらの作品に取り組んでいたことが伺えます。

一部抜粋：SOMPO 美術館ホームページ



こちらの作品は、1924年に制作されたもので、アーティゾン美術館に所蔵されています。カンディンスキーは、20世紀前半の抽象絵画の創出と発展に大きな役割を果たした画家です。主に色彩や線の構成による作品を中心に制作していました。大小の円形や四角形、三角形、線状的な要素など、様々な形態が重なり合っているのが特徴的です。

一部抜粋：アーティゾン美術館ホームページ

